



サンネット株式会社
横田 和之

第2回JASA国際化推進ワークショップ 開催報告 『オフショア・ソフトウェア開発の展望 ～委託側と受託側の相互理解を深めるために～』

JASA国際委員会では、第2回国際化推進ワークショップを開催いたしましたので、概要をご報告いたします。

2月24日(金)15:00～17:30 東実年金会館4階会議室で開催され、聴講参加者は約50名で盛況に行われました。

講演は、以下のプログラムで進められました。

～開催挨拶～

横浜 和敏 氏[JASA国際委員会 委員／

東芝システムテクノロジー株式会社 システムソリューション第一部 部長]

～基調講演～

「IT分野でのアジア各国の注目ポイントと我が国が目指すべき方向」

山本 雅亮 氏[経済産業省 産業技術環境局 情報電子標準化推進室長]

～事例紹介～

1.「組込みソフト企業における中国ビジネス事例」

河野 智樹 氏[オムロンソフトウェア株式会社 ベース事業部
インダストリアルソフトウェア開発センタ センタ長]

2.「モバイルプラットフォームのGlobal展開」

吉本 晃 氏[ルネサスモバイル株式会社
ビジネスデベロップメント統括部 統括部長]

3.「中国成都の概況及び日本の組込み産業にとっての可能性」

周 密 氏[成都ウィナーソフト有限公司 総裁]

～交流会～

次に、各講演内容をご紹介します。

◆JASA横浜委員から

開会に当たって、歴史的な円高環境ひとつとっても、「地産地消」を世界規模で行うこと、海外現地パートナーと良い関係を築くことなどが極めて重要になってきている。本日の講演では、アジア全体を視野に入れてオフショア開発などの可能性を検討するためのヒントを得て欲しいと挨拶がありました。

◆基調講演 経済産業省・山本様から

シンガポールに駐在してIT分野でのアジア各国への技術協力業務等に従事するとともに、東南アジア～南アジアを訪問し、各国のIT産



山本 雅亮 氏



吉本 晃 氏



河野 智樹 氏



周 密 氏

業の現状等について調査した経験に基づいて、包括的な展望を示していただきました。

第一部として、IT分野でアジア各国の注目ポイントが具体的に紹介されました。例えば、インドでは優秀な人材が金融とIT産業に投じられていること、インドに進出するためには重要なステップが7つあることなどが説明されました。

第二部として、日本及び日本のIT界が目指すべき方向について、大局的な視野から示していただきました。海外ビジネスに携わる者にとって大変興味深く参考になる内容でした。

◆オムロンソフトウェア株式会社・河野様から

オムロングループとして新興国市場での成長戦略が急務とされ、とりわけ中国での事業確立のため、2011年7月上海に現地法人を立ち上げることになった背景、その法人の活動目的、事業概要が紹介されました。中国での法人設立の構想について、その背景整理の中で課題に対してどのような取り組みがなされたのかを知ることができる貴重な内容でした。

◆ルネサスモバイル株式会社・吉本様から

モバイル事業分野における市場環境として、急速にクラウド化が進み高速データ通信ニーズが高まっていることを紹介されました。そして、同社のモバイル戦略の実現に向けて、チップセットとソフトウェアの両方を含むモバイルプラットフォームのグローバル展開が重要になること、従って、通信事業者、端末メーカー、OSベンダー等の要望を聞きながら、納期、品質を守って供給責任を果たすためには、経験豊富なパートナーが必須になることから、どのような能力、組織がソフトウェアパートナーに求められるかを紹介していただきました。大変示唆に富む内容でした。

◆成都ウィナーソフト有限公司・周様から

中国四川省の省都である成都は近年めざましい発展を遂げており、魅力的な市場を背景として、IT産業にとって大きな期待が寄せられる地域であることが紹介されました。とりわけ、組込ソフトの市場には、日本をはじめ世界中から有望な企業が進出してきていることからもその成長性が期待されます。同社は、2006年5月に設立され、日本企業との協業を推進されていることが紹介されました。沖縄にも拠点を構築し、国際的なビジネスを推進されている企業としての戦略の概要を知ることができ、成長する好事例を拝見できました。

ワークショップ終了後、講演者と聴講参加者の方々が集まって交流会が行われました。海外展開の経験談など、身近に情報を交換できる大変良い機会となりました。

なお、JASA国際委員会では、Embedded Technology 2012／組込み総合技術展の併設セミナーとしてJASAグローバルフォーラムも開催しており、JASA会員企業から寄せられた「グローバル化とJASAへの期待」に関するアンケート結果に基づいて、アジア各国でのオフショア開発の現状や現地事情などの情報提供も行っています。

会員ばかりでなく海外での事業展開を検討されている企業におかれましては、どうぞ、こうしたJASAの取組みをご活用いただければ幸いに存じます。